

外 キャッチャーズ・ピーク 昼（哲学者たち）

トームと妹は「キャッチャーズ・ピーク」にいて話をしている。妹は望遠鏡で村や町を見ており、Torm は金色の眼鏡を通して見ている。

TORM

いったい何を探しているの？何を見つけないの？

Torm は妹に尋ねる。彼女は眼鏡を下ろし、本にいくつか印をつける。

SISTER

同じことをあなたにも聞けるわね。

TORM

知識よ。世界がどうやって動いているのか知りたいの。

Torm は再び眼鏡を目に当てる。

SISTER

でも、それを知る一番の方法は世界に出て行くことだと思うの。旅に出たいと思ったことはない？外に出て新しいものを見たり、新しい人に会ったり。私はいつも考えてるの。

TORM

もう私に飽きてきたの、小さな妹？

SISTER

まさか。ただ、世界には見たいものがたくさんあるの。

妹は望遠鏡でリアンカの方を見る。

SISTER

リアンカの温泉。暖かい湧き水がある場所。

TORM

その水は巨大なリアンカ・ワームのガスで温められているのよ。

妹は望遠鏡を下ろす。

SISTER

え？そんなの嘘でしょ。

TORM

本当だって誓うわ。

SISTER

じゃあ私が至福の入浴をしていると思っていたお湯は、水で満たされたワームのオナラってこと？

二人は笑い出す。

TORM

ひどいでしょ？

SISTER

うん、ひどいわ...もういい。将来のために言っておくけど、時々は知らない方がいいこともあるの。

TORM

ごめん。あなたの空想を壊さないように気をつけるわ。

妹はまた望遠鏡をのぞく。ゴールドレイクとノース・トラが見える。

SISTER

ゴールドレイクの浜辺は、昼は金色に赤く輝いて、夜は燃えるような青になるって聞いたわ。それからノース・トラのハニープールも行ってみたい。あのとろとろの甘いものを味わってみたいの。

TORM

あの浜辺は海バエが消化した後に残したガラスの堆積物で、あのプールはシュガー・ヤクが吐き戻した食事よ。

妹は望遠鏡を下ろす。

SISTER

Torm！今なんて言ったの？

TORM

ごめん。そこが実際にはどんな場所か知っておいた方がいいと思っただけよ。

SISTER

世界には、糞とか吐いたものとかオナラで覆われていない場所はないの？

TORM

あるわ...

Torm は立ち上がり、妹と望遠鏡を一緒にのぞく。

TORM

キャッスル・パスの木々の庭園。木は毎日花を咲かせ、毎日散るの。古代の村リパ・ヌオンカ。ここではガラスのフルーツやリコーダーが作られている。それから滝のスカイ・ハーバー。巨大なレガシー船があって、何世代もの家族が乗れるの。北の巨大な森には、奇妙な動物がいるとも聞いたわ。

.....

Torm はその記憶から抜け出し、めまいを感じて膝をつく。記憶を呼び起こした強いエネルギーは消え、彼女はしばらく体勢を立て直す。

妖精を探すが、視界の端に映る反射だけが彼女に語りかけている。

Torm

は立ち上がり、その反射を追って自分のバッグへ向かい、中にある眼鏡を見る。